



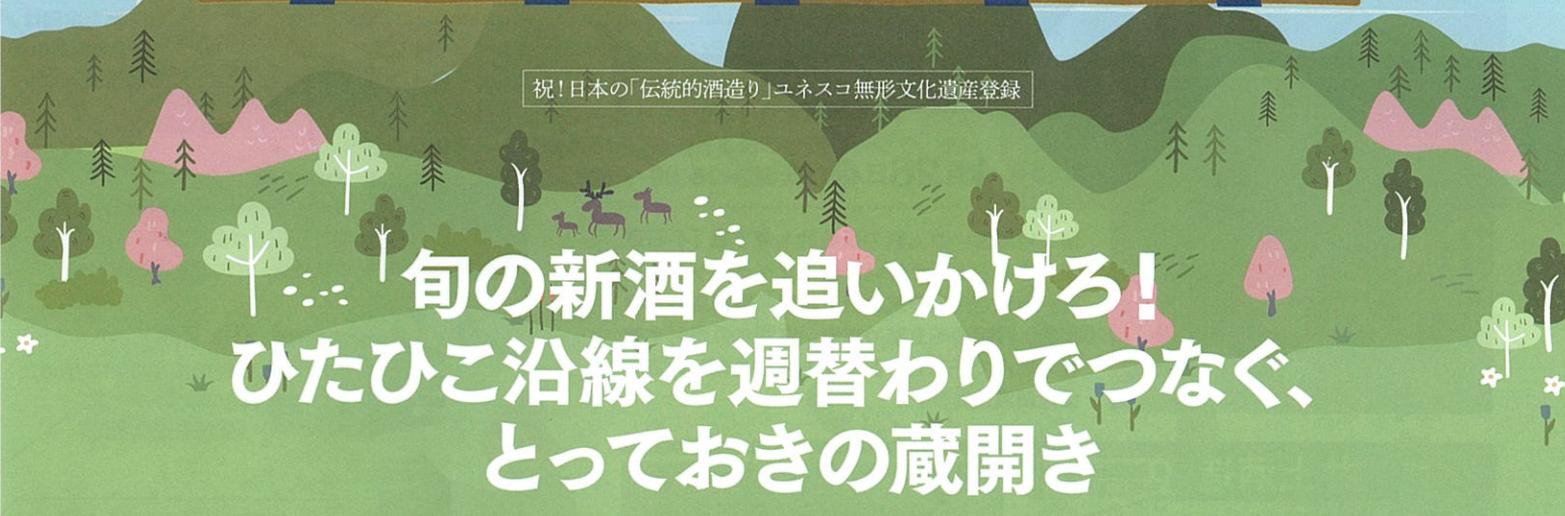
ひたひこ沿線

# 酒蔵巡り

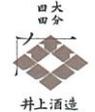
BRTに乗って  
ほろ酔い旅



祝! 日本の「伝統的醸造」ユネスコ無形文化遺産登録



旬の新酒を追いかける!  
ひたひこ沿線を週替わりでつなぐ、  
とっておきの蔵開き



# ひたひこ沿線 酒蔵巡り MAP

一般道区間 BRT専用道区間  
<夜明駅～光岡駅間の一部で迂回運転を実施しています。>



**添田町**  
中島家住宅  
江戸時代、醤油・酒などの製造販売を生業としていた商家。(国指定重要文化財)



**小石原焼・高取焼**  
○生活雑費器としての道を歩みながら、用の美を確立した小石原焼。  
○茶器として、名を高めた高取焼。

**行者杉**  
樹齢 200～600年と言われる見事な杉の巨木群。修験道の行者たちにとって、重要な修験の場でもあった。

**添田公園**  
1,500本の桜が園内を彩る桜の名所として名高い公園。



**英彦山神宮**  
日本三大修験の霊場として栄えた英彦山にある福岡県唯一の神宮。



**東峰村**  
駅迎岳トンネル  
おんたやき  
小鹿田焼の里  
永い歴史と伝統と守りながら、土づくりから完成まで、機械を用いず手作業で取り組んでおり、国の重要無形文化財保持団体指定。

**岩屋神社**  
大岩のくぼみに造られた本殿は、1698年創建の国指定重要文化財。



**めがね橋**  
筑前岩屋駅から大行司駅の間にある、3つの石造アーチ状の鉄道橋。近代土木遺産。



**清溪文庫**  
日銀総裁や蔵相を務めた井上準之助の生家。(登録有形文化財)



**行徳家住宅**  
天保時代の鍵屋式住宅で、当時の医療資料を展示。(国指定重要文化財)

**添田町 道の駅 歓遊舎ひこさん**  
2026年 4月5日(日)～4月26日(日) 9:00～18:00

添田町にある「道の駅 歓遊舎ひこさん」は福岡県の東南端に位置し、霊峰英彦山の玄関口として多くの方に親しまれています。物産館では豊かな自然に育まれた米や野菜、果物をはじめとする農林産物や郷土豊かな民芸品、陶芸品の展示販売を行っています。また、こどもわくわくパークではたくさんの遊具を設置しており、家族連れの方に大変好評です。



**日田市 老松酒造**  
酒蔵開き 2026年 4月5日(日) 10:00～15:00

河川敷に続く桜並木を見ながら普段味わうことのできないお酒を味わおう! 地場産品をふんだんに使用したこだわりのお食事(軽食)なども合わせて堪能できる。\*限定商品の試飲販売あり



**日田市 クンチョウ酒造**  
酒蔵開き 2026年 4月19日(日) 10:00～16:00

蔵開きでは、ここでしか味わえない限定酒の販売に加え、10種類のお酒をお得に楽しめる角打ち場も登場。きき酒クイズなどイベントも盛りだくさんです。さらに、日本酒のあてにぴったりの日田グルメも勢ぞろい。歴史ある蔵の雰囲気の中で、クンチョウならではの味と賑わいをぜひご堪能ください。



**東峰村 片岡酒造**  
酒蔵開き 2026年 4月26日(日) 10:00～16:00



優しい風合いが人気の伝統的な焼き物「小石原焼」のおちょこが付いた飲み比べチケットを販売。地元で人気の飲食店や特産品販売店も多数出店。吟醸酒粕も詰め放題。木漏れ日が射す神社の境内で美味しいお酒やお食事を楽しめるのは片岡酒造だけ。

**日田市 井上酒造**  
酒蔵開き 2026年 4月12日(日) 9:00～15:00

搾りたてのお酒・焼酎の原酒が蔵開きの日限定で楽しめる。新鮮な酒粕を使った粕汁のふるまいや地元のみなさんのお店が並ぶ「おおつるマルシェ」で舌鼓。蔵人井上百合が企画する1日限りのYuri's Barもお見逃しなく。



**薫長酒蔵資料館**  
江戸時代に建てられた酒蔵に、日本酒の資料館・蔵元ショップ・カフェ・ギャラリーを併設。



**豆田町**  
江戸時代に天領として栄えた城下町。重要伝統的建造物群保存地区にも選定。



「三郎丸橋」水害復旧工事につき通行止め ※福岡方面は210号経由

至大山・小国・阿蘇

# 酒蔵巡りスタンプラリー

期間 2026年4月5日(日)▶26(日)

3つ以上のスタンプを集めた方から抽選で素敵な景品をプレゼント!  
さらに、コンプリートした方には、とっておきのプレゼントが当たるかも!

BRTひこぼしラインのスタンプが押してあるパンフレットを提示の上、各蔵と道の駅歓遊舎ひこさんでお酒をご購入いただいた先着200名様に、限定オリジナルノベルティをプレゼント!(ノベルティはお一人様一つ限り。複数の蔵では受け取れません。)

## 老松酒造 住所 大分県日田市大鶴町2912 電話 0973-28-2116

1789年に酒づくりを始めた老舗酒造では、清酒と共に、こだわりの詰まった焼酎「閻魔」も人気で数々の賞を受賞。オーク樽による長期貯蔵、麹へこだわり、世界に誇る麦焼酎の大産地大分で、個性あふれる焼酎を造り続ける蔵元として、長期樽貯蔵麦焼酎のオーソリティーを目指している。



## 井上酒造 住所 大分県日田市大字大肥2220-1 電話 0973-28-2211

素材・環境にこだわり抜き創業以来二百余年、脈々と受け継がれてきた伝統の味を極めていく蔵元。それが「美味しい」につながると信じ、丹精込めた酒造りが行われている。また、併設される清溪文庫では、不世出の大蔵大臣といわれた井上準之助の直筆書簡や肉声テープなどが展示されている。



## クンチョウ酒造 住所 大分県日田市豆田町6-31 電話 0973-23-6262

日田随一の豪商「千原家」から受け継いだ元禄時代建造の蔵で仕込みを行う酒蔵。米の特徴、産地を活かしたお酒造りに取り組み、敷地内の130mの井戸から汲み上げた英彦山系伏流水を使用した伝統の味を守り続けている。また、「発酵カフェ&ベーカリー 発酵舎KOGURA」が併設されている。



## 片岡酒造 住所 福岡県朝倉郡東峰村宝珠山22 電話 0946-72-2321

福岡県の東端にある小さな村、東峰村で明治31年創業の酒造では、岩屋湧水と東峰村産の美味しいお米で作った新ブランド「東峰一献」をはじめ、「福稲(フクイネ)」や「寶珠山」、「小石原」など様々な日本酒があるので、ご自分の好みの銘柄を見つけ出し、楽しむことができる。



## 道の駅 歓遊舎ひこさん(戸渡酒造) 住所 福岡県田川郡添田町大字野田1113-1 電話 0947-47-7039

道の駅歓遊舎ひこさんは、福岡県の東南端に位置する霊峰英彦山の玄関口。物産館では豊かな自然に育まれた米や野菜、果物をはじめとする農林産物や郷土色豊かな民芸品、陶芸品の展示販売を行っている。添田町で唯一の老舗酒蔵「戸渡酒造」の日本酒を取り揃えている。



## BRTひこぼしライン

九州北部豪雨によって被災した日田彦山線は2023年8月28日からBRTひこぼしラインとして運行を再開しました。鉄道とバスで繋がる全国でも数少ない線区です。車両は地域の魅力を7色で表現したオリジナルのデザインとなっています。ぜひBRTに乗って酒蔵巡りをお楽しみください。



## [プレゼント応募]酒蔵巡りお客様アンケート

◎このイベントを何で知りましたか?

パンフレット・ポスター・X/Instagram/Facebook/TikTok・新聞・雑誌・ラジオ・テレビ・その他( )

◎イベントの満足度は?(1.非常に不満~5.非常に満足)

① ② ③ ④ ⑤

◎本日は何でお越しになりましたか?

自家用車・電車・バス・BRT・タクシー・徒歩  
・その他( )

◎今回のイベントのご感想・ご意見をお聞かせください。

お申込者名

年齢

ご住所

電話番号

下記、申込における注意事項へ同意していただけますでしょうか? はい ・ いいえ

<申込における注意事項> ○20歳以上の方しか申込ができません。○指定された条件(スタンプ3つ以上集める)を満たした方が対象です。○抽選は公正に実施されます。結果の詳細(当選者数や選定方法)は主催者の判断により決定されます。○連絡が取れない場合は当選を無効とさせていただきます。○応募はお一人様一回限りです。○不正行為や規約違反が発覚した場合、抽選対象外とさせていただきます。○応募の際にご記入いただいた個人情報、抽選および景品発送の目的にのみ使用し、それ以外の目的では使用いたしません。○当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

<各酒蔵の酒蔵開きの日(内面参照)にしかスタンプはもらえません> ※道の駅 歓遊舎ひこさん・BRTひこぼしラインについては期間内であればいつでももらえます。